

振興会だより

よしだ

2018年(平成30年)
12月22日発行
第44号
吉田地区振興会

「まちづくり防災研修会」開催

11月10日(土)に、安佐北区八木地区で平成26年に発生した土砂災害の現地研修と広島市総合防災センターでの体験学習会を実施しました。参加者は行政区委員など15の行政区から22名の方が参加されました。

八木地区では、復興交流館モンドラゴン事務局長の案内で溪流砂防堰堤工事の完成見学会に地元被災者の方と共に参加し、国土交通省や建設工事関係の方から現地の状況やそれに対する堰堤の構造などの説明を聞きましました。また、事務局長からは土砂災害の怖さや被災後の地域住民とモンドラゴンの活動などについてお話を聞きました。
午後からは、広島市防災セン



防災センターで震度6の地震体験

ターに会場を移し、煙の中からの避難体験や震度6弱の揺れ、時間雨量100mmの体験・消火器の放射訓練・てんぷら油の火災実験など詳しく説明を聞きながら体験をしました。

防災について色々とお話を聞

き学ぶことができましたが、一方で気になるのが南海トラフ巨大地震の発生についての説明です。30年以内に発生する確率が70%ということですが、70%とは地震が発生することはほぼ間違いない、私たちの地域でも東日本大震災と同じ震度6くらいで揺れるということです。

災害はいつ・どこで発生するか分かりません。よって、いかにして自分の命を守るか、被害を小さくするか、地域みんなが話し合い、取り組んでいかなければなりません。



現地で被災状況や完成した堰堤の説明を聞く

『復興交流館モンドラゴン』とは

平成26年の大規模土砂災害を受け、被災地の住民が「このままでいいの、何か地域から発信しなければ」との思いから28年4月に誕生する。

活動内容は、「コミュニケーションの再生活動として、サロン・生活支援・お好み焼き販売・心のケア・見守り支援など。また防災意識の啓発活動として、被害の実態把握と伝承・自主防災活動・防災グッズの販売など行っている。

更には、高齢者のための体操教室など地元の交流の場としてはもちろんのこと、全国各地から訪れられる方の研修の場となっている。なお、この施設で活動されておられる方は全員が被災者です。

一日も早い復興を

お祈りいたします

まちづくり研修、防災体験学習に参加して

平成26年大規模土砂災害を受けた現地を訪れ砂防堰堤工事の説明を聞き、間近で拝見しました。自主防災活動の取り組みや「復興交流館モンドラゴン」を誕生させた経緯など、被災された方より直接お話を聞かせて頂きました。

この夏の各地の豪雨災害にも胸を痛めておられ、各地の復興の為、コミュニティの再生、防災意識の啓発、次世代の減災の為に語り継ぎたいと尽力されておられました。

また、広島市防災センターでは、大地震・豪雨・煙の中からの避難・消火訓練などを行い、実際に災害にあった時に本当にこの行動ができるであろうかと考えさせられました。

今一度、身近な環境に関心を持ち、災害の備え、いかにして身を守るかを考え行動していかねければと思いました。貴重な体験をさせて頂きました。各地

の復興をお祈りいたします。

(左円 板木奈美)



防災センターでの消火訓練

子ども料理教室の開催

10月20日(土)クリスタルアールジョの調理実習室にて食生活改善推進協議会の皆さまの指導をいただき子ども料理教室を開催しました。

今回は吉田小学校から児童11名、お母さん2名と山本先生に参加していただきました。3年生から6年生のみなさんに参加を呼びかけましたが、3年生以

下が8名となり大丈夫かなとの思いが頭をよぎりました。

・広島オールスター担当ドンブリ(レモン・広島菜づけなど地域の食材を使って)

・小松菜の和風サラダ

・とうふとレタスのカレースープ

・フレイフレーサンフレぶどうゼリー(ブドウジュースを使って紫色にしました)

の4品を作ったのですが、全員思っていた以上に生き生きと楽しそうに、そして上手に料理を作ってくれました。3人の男児も大変上手でビックリしました。作った料理をおいしくいただき、きれいに後片付けをして無事終了しました。来年も参加してくださいね。

(担当:環境福祉部)

上手にできました



料理教室の様子

友愛訪問

12月1日(土)に「家に閉じこもりがちな高齢者の方に手作りのお弁当を届けて交流を図る」ことを目的にした友愛訪問活動を実施しました。



ふれあいべんとう

今年には251名の方々にお届けするため部員や有志の方々33名が、3時半の配布開始を目標に品目別に分担して調理作業を開始しました。

調理内容によっては時間のかかるものもありましたが、相互の協力により時間内に完成し無事配達できました。後日、あるお弁当を配達された方にお会いした時「お弁当おいしかったよ」との言葉をかけてもらいました」と話してくれました。

〔担当…環境福祉部〕

吉田町グラウンドゴルフチャンピオン大会で優勝

晴天に恵まれた9月23日(日)、ちょうど広島カープの3連覇がかかった試合の日に、第23回吉田地区グラウンドゴルフ大会を大浜グラウンド公園で開催しました。参加者は12チーム72人で、和気あいあいと楽しくプレーをしました。

結果は、次の通りです。

【団体の部】

- 第1位 五丁目
- 第2位 郡山B
- 第3位 西土手B
- 第4位 郡山A
- 第5位 三矢タウン
- 第6位 西土手A
- 第7位 一丁目
- 第8位 高樋

【個人の部】(男子)

- 第1位 隅田 克良
- 第2位 山中 敏生
- 第3位 大中 康治

(女子)

- 第1位 河野 加代子
- 第2位 橋野 富士子
- 第3位 山根 清子

また、グラウンドゴルフ終了後にカープの試合観戦に行くと、いう参加者が十数名おられ、表彰式終了後にみんなで「しっかりと応援を頼むぞー」と、送り出しました。しかし、カープは残念ながら敗戦しました。

地区予選の結果をもって、11月18日(日)吉田運動公園グラ

ウンドに於いて、第21回吉田町グラウンドゴルフチャンピオン大会が開催されました。この大会は、各地区上位8チームの参加による吉田町のチャンピオンを決める大会です。吉田地区からは予選を勝ち抜いた上記のチームが出場しました。吉田地区関係分の成績は次のとおりです。

【団体の部】

- 第1位 郡山A
- 第5位 郡山B

【個人の部】

- 第1位 桑本克己
- 第3位 山根清子

次回の大会には、是非とも各地区でチームを編成され沢山の方が参加されますことを願っています。

〔担当 体育部〕



ボランティアロードの 整備



パンジーの植栽作業

環境福祉部はボランティアロードに指定されているJ.A.広島北部本所前交差点での花の植栽活動を毎年春・秋の2回吉田高校アグリビジネス科の生徒さんとたちと共に行っています。

春の活動では天候に恵まれず雨中の作業となり、生徒さんたちの参加は出来ませんでした。11月20日(火)のパンジーの植栽は朝から快晴で準備作業も順調に進みました。11時頃生徒さん8名と先生2名が加わり合わせて23名での作業となりました。12時前には終了となりました。12時前には終了となりましたが、普段若い人たちと会話する機会が少ないのでいろいろ話ができ有意義な時間となりました。

先生・生徒さん、そして参加してくださった振興会の皆様、誠に有難うございました。

(担当：環境福祉部)



吉田高校の生徒と一緒に 植栽作業

今後の予定

○1月5日(土) 新春書初め大会

○3月21日(木・祭)

郡山クリーン作戦、
ぼんぼり設置



編集後記

先日、ラジオを聴いていたら「人間で一番怖いのは『知っているつもり』です。」と言っていた。なんで!と思つて続きを聴いていたら納得できた。

前述した12月10日の防災研修会でのこと。今まで訓練に参加し知っているつもりでいたが、久しぶりに研修を受けてみると「そうだったな」と思うことが沢山あった。以前、消防署の方に聞いたことがある。火事になった時、目の前に消火器が有ってもいざとなったら使うことができない人がいるとのこと。

はたして、地震が今発生したら、慌てずに机の下に避難するだろうか。家の下敷きになってはいけないと慌てて裸足で外に飛び出さないだろうか。家の周りの危険箇所や避難場所を知っていますか。避難するとき電気やガスはどうするの。これらについて知っていますか。それとも『知っているつもり』ですか。

今田 基良